

オリエンテーリング大会主催者・愛好者のみなさまへ  
「新型コロナウイルス感染症の第6波流行下での対策のお願い」

2022年（令和4年）1月24日  
公益社団法人日本オリエンテーリング協会  
会長 堀井 学  
危機管理・コンプライアンス委員会

皆様ご存知のとおり、新型コロナウイルス感染症は、現在第6波に突入し、爆発的な感染拡大のさなかにあります。オリエンテーリング大会への参加、大会の運営にあたっては、一層の留意をお願い致します。

オミクロン株の特徴はその感染力の強さにあります。コロナウイルスの特徴として、発症する直前のほうが発症後よりも感染力が強いと言われています。また拡大スピードから見ても、無症状の人（不顕性感染）からの感染も相当ありそうに思われます。つまり、知らないうちに他人にうつしているリスクが高いということです。

したがって、マスク（不織布を推奨）、手洗い、うがいといった基本的対策のほかに、三密を避ける、人と人との接触の頻度を減らし濃厚接触を避けるという行動がさらに重要になってきます。イベント参加、運営の際にはこの点を意識してください。

基本的な感染対策については、「オリエンテーリング大会、練習会開催時における新型コロナウイルス感染防止のためのガイドライン」

[http://www.orienteering.or.jp/events/covid-19\\_guideline/](http://www.orienteering.or.jp/events/covid-19_guideline/)

に基づいた対応をお願い致します。

オリエンテーリングは野外で行われるスポーツであり、コロナ禍のもとであっても競技自体では感染拡大につながる濃厚接触のリスクは高くないと思われませんが、移動宿泊や競技前後での行動にご注意ください。

イベントを開催される皆様は、地域の自治体や施設の管理者等の方々と十分な打ち合わせを行ってください。感染拡大防止のためにとれる手段を再確認し、参加者への情報提供にも努めてください。特に準備段階での運営スタッフの健康管理、感染予防についてもご注意をお願いします。また、感染防止のためのキャンセルやエントリー情報の変更などに対しても申込者への柔軟な対応をお願いします。

イベントに参加する方々は、地元住民の方や一般の施設利用者の方々への十分な配慮をしてください。イベント会場のみならず、参加の行き帰りの交通機関等においても感染予防策を順守し（例えば狭い自家用車での多人数での長時間の移動は避けるなど）、集団での飲食は行わないなどの社会的モラルを保った節度ある行動をお願い致します。

大会等の開催判断については、地域の自治体等の意向を最優先してください。最終判断は、大会の規模、目的、対象者、運営主体、会場やそこへの移動手段の状況などのさまざまな条件により、主催者の判断で行うこととなります。（下記 JSP0 ガイドライン）

現在出ている各団体等からの感染予防に対するガイドライン等は以下のようになっておりますので、ご確認を頂ければ幸いです。イベント参加者、運営者の皆様におかれましては、引き続きご協力のほどをお願い申し上げます。

1) 日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（R3.11.5改訂）

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>

令和3年11月の改訂では、具体的には

- ・正しいマスク着用や消毒・手洗いの徹底。

- ・密集の回避や大声を出さないことの徹底。
- ・換気の徹底。
- ・スタッフの行動管理・遠隔での業務の推進

について追記されています。

また、イベント開催の可否の最終判断について、開催地の知事の方針に従うことが大前提であり、開催地や施設が所在する都道府県のスポーツ主管課や衛生部局への確認が求められますが、最終的なイベントの開催可否は、主催者の責任で判断することが求められることが明記されました。

2) 大学スポーツ協会「UNIVAS 大学スポーツ活動再開ガイドライン」(改訂第5版 R3.9.6)

<https://www.univas.jp/article/73545/>

以上